

主は私の羊飼いです。
私は、乏しいことがありません。
主は私を緑の牧場に伏させ、
いこいの水のほとりに伴われます。

詩篇 23：1-2

私は、自分はすでに捕えたなどと考えてはいません。
ただ、この一事に励んでいます。すなわち、
うしろのものを忘れ、ひたむきに前のものに向かって進み、
キリスト・イエスにおいて
上に召してくださる神の栄冠を得るために、
目標を目ざして一心に走っているのです。

ピリピ 3：13-14

神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、
私たちは知っています。

ローマ 8：28

(聖書)

自転車の旅

あなたの神、主であるわたしが、
あなたの右の手を堅く握り、
「恐れるな。わたしがあなたを助ける。」
と言っているのだから。

イザヤ書 41：13 (聖書)



作者不明

Illustrator Koharu Yamaguchi • Translator Sachi Nakamura

自転車の旅

はじ ぼく さま かんとくしゃ さいばんかん
初めのうちは僕にとってイエス様って、監督者のような、裁判官の
ような、何だかそんな存在だった。

ぼく し とき てんごく い じごく き ぼく なに
僕が死んだ時に天国に行くか地獄に行くか決めるために、僕が何か
わる たび
悪いことをしたらその度にしっかりチェックをいれているような、
そんな方のように思っていたんだ。なんていうのかな、大統領か天
のう かん とお はな ひと
皇みたいな感じで、遠く離れたところにいて、そういう人がいると
いうことは知っているけど、実際にはあまり関係ないっていうのか、
まあつまり、あかの他人だったんだな。



じんせい じてんしゃ
でもそのうち、人生ってまるで自転車
にのって旅をしているようなものだ
なあって感じるようになってさ。

ふたり の じてんしゃ ぼく まえ
それも二人乗りの自転車で、僕が前、
さま うし ぼく
イエス様が後ろにいて僕がペダルをこ
ぐのを助けてくれている、そんな風に
おも
思うようになったんだ。

